

愛知県体育館リフト・舞台吊物装置保守点検業務仕様書

本業務は、リフト・舞台吊物装置の保守業務を行い、設備を最良な状態に維持し、効率的かつ安全に使用するため本書のとおり仕様を定める。

1 乙が履行すべき保守点検業務の対象となるリフト・舞台吊物装置設備は、次のとおりとする。

- (1) リフト（迫り舞台）…大小各1基
- (2) 吊物装置
 - ア 吊物昇降装置 ……バトン14基
 - イ 中央予備吊物昇降装置（5点式）…1式

2 業務員

業務にあたらせる技術員は、本契約の対象となる設備に熟知した者とする。

3 回数及び日時

- (1) 保守点検は、愛知県体育館（以下「体育館」という。）の日常業務に支障のないよう行うことを基本とし、実施日及び具体的な保守点検手順等の立案にあたっては、事前に体育館の職員と綿密な打合せを行うものとする。
- (2) 保守点検の回数は、毎月1回（9回／年）指定する日に行い、故障の予防に万全を期さなければならない。
- (3) 保守点検終了後は、起動、停止等の各操作を行い、安全かつ良好に運転ができることを確認のうえ作業報告書を提出しなければならない。また、作業報告書を受理した時は、直ちに検査を行うものとする。
- (4) 前項の検査の結果、契約と相違し又不完全な部分があるときは、指定する期間内に修補しなければならない。この場合、指定する時間内に作業を完了しなければならない。

4 保守点検内容

毎月の保守点検の内容は、別表のとおりとする。なお、各回路の絶縁測定を令和7年7月から令和8年3月の間に1回行うものとする。

5 24時間緊急要請

設備及び機器に故障又は事故が発生した場合、又は設備及び機器等の不具合により支障が生じた場合は、24時間いかなる時も直ちに技術員を出動させ修理復旧又は点検調整など、迅速かつ適切な対応を行うものとする。

6 その他

保守点検業務に必要な消耗品及び小部品は、乙の負担とする。但し、消耗品及び小部品とは、油脂類、ウエス、ボルトナット、ヒューズ、ランプ、ワイヤークリップをいう。

別表 1

リフト保守点検項目	
リフト（大・小）	
名 称	保 守 点 検 項 目
電動機	発熱状態
	回転中の異常音
	結線箇所の確認
	電動機固定ボルトの緩み
マシン	ウォームギヤー・スラストの状態
	ギヤーケースの油漏れ
	ギヤーオイルの劣化
	ラインシャフトの連結部の状態
	スクリューシャフトの給油
	スクリューナットの磨耗
	マシン固定ボルトの緩み
ブレーキ	ブレーキライニングの磨耗
	スプリングの調整
	ブレーキライニングシューの亀裂
	ブレーキドラムの亀裂
制御盤	開閉器の接点・接触状態
	ターミナルの緩み
	ブレーカー及びサーマルの損傷
	抵抗器の発熱状態
	各回路の絶縁測定
リミットスイッチ	結線箇所
	接点の磨耗

リミットスイッチ	ローラーの損傷
	取付ボルトの緩み
	スイッチの作動状態
	スイッチカムの緩み
レール	レール給油状態
	レール固定ボルトの緩み
	レールブラケットボルトの緩み
操作盤	各操作釦の作動状態
	押釦内部接点接触状態
	結線個所の緩み・ランプ点灯状態
リフト本体	フレームボルトの緩み
	昇降中の振動・異常音
	フレーム本体の歪み
安全柵	ワイヤーロープの磨耗及び素線切れ
	ドラム
	柵本体
	固定部分
乗場安全棒	棒本体・スイッチ作動状態
	取付部分
フリッカーランプ	ランプ点灯状態
	カバー取付状態
その他	リフトピットの清掃
	リフト機械室の整理整頓及び清掃

別表 2

吊 物 装 置 保 守 点 検 項 目	
吊 物 装 置	
名 称	保 守 点 検 項 目
電動機	発熱状態
	回転中の異常音
	結線箇所の確認
	電動機固定ボルトの緩み
マシン	ウォームギヤー・スラストの状態
	ギヤーケースの油漏れ
	ギヤーオイルの劣化
	マシン固定ボルトの緩み
ブレーキ	ブレーキライニングの磨耗
	スプリングの調整
	ブレーキライニングシュー・ドラムの亀裂
	カップリング連結部
制御盤	開閉器の接点・接触状態
	ターミナルの緩み
	リード線の損傷
	抵抗器の発熱状態
	ヒューズの劣化
	電流計・電圧計の適正確認
	各回路の絶縁測定
リミットスイッチ	結線箇所
	接点の磨耗

リミットスイッチ	マイクロスイッチの作動状態
	リミットカムの緩み
	スプロケット及びチェーンの状態
操作盤	各操作釦の作動状態
	押釦内部接点接触状態
	結線個所の緩み・ランプ点灯状態
ワイヤーロープ	ワイヤーロープの素線切れ
	ワイヤーロープの磨耗
	ワイヤーロープの巻状態
	ドラム及びバトンのクリップ個所
滑車	各滑車の給油・亀裂
	各滑車のメタル磨耗
	各滑車の取付ボルト
バトン	バトンの継手個所
	バトンの曲がり
	ウエイト積込状態
	ウエイト固定ボルトの緩み
その他	マシン周辺・制御盤周辺の整理整頓及び清掃

愛知県体育館 1 階平面図



リフト 三精輸送機 (株)

区 分	寸法 (m)	荷重 (t)
リフト(大)	12 × 3.5	5.46
リフト(小)	6 × 3.5	2.73

※リフト (大、小) せりあがり高さは、最高1.2m

パトン 三精輸送機 (株)

パ ト ン	均等荷重	番 号	寸法 (m)
⑤ ⑥	200Kg	①②③	1.9
⑧	250Kg	④ ⑤	1.7
① ② ③ ④ ⑤ ⑥	300Kg	⑥ ⑦	1.1
④ ⑤ ⑥	350Kg	⑧	1.4
⑥	450Kg	⑨	21.6
⑦	450Kg	⑩	2.6
		⑪ ⑫	16.5
		⑬ ⑭	1.4

注

● 印は、消火器位置を示す。

■ 印は、消火栓位置を示す。

電気容量は、下記グループごとになっています。

A.B.C.D.G.H 1.5Kw

E.F 0.5Kw

100V電源

200V電源

西

東

